

Happy Mother, Happy Children

東京富士美術館

微笑みの太陽  母と子の詩

♪ 名曲コンサート

【母と子のための「ミュージカル落語」 三遊亭亜郎～サウンド・オブ・ミュージック】

日時: 2008年11月16日(日) 15:00～16:00

会場: 東京富士美術館 シアター

出演: 三遊亭亜郎(ミュージカル落語家) 細川麻美(ピアノ)

内容: 「劇団四季」のミュージカル俳優から「落語家」に転身の三遊亭亜郎。「ミュージカル落語」が大好評!今回は、ミュージカル映画の大傑作『サウンド・オブ・ミュージック』を「ミュージカル落語」にアレンジ・構成してお届けします。「エーデルワイス」「私のお気に入り」「すべての山に登れ」など名曲の数々を歌って語り「家族愛」「反戦」をテーマに笑いと涙で描くミュージカル落語♪心が優しく、ホッと温くなるエピソードがあなたを待ってます!さあ、亜郎の『サウンド・オブ・ミュージック』にご期待ください!!

三遊亭亜郎(ミュージカル落語家)さんゆうてい●あろう

1963生まれ。1988年「劇団四季」に入団。ハムレット、ベニスの商人など、在団10年間で多くのミュージカルに出演。海外公演も多数。97年、落語家に転身。三遊亭円丈師匠に入門。02年、二ツ目に昇進し「三遊亭亜郎」となる。03年～04年には、東宝ミュージカルの名作『レ・ミゼラブル』オーディション12,000名より「テナルディエ役」に選ばれ、コミカルな演技と味のある歌で好評を得る。

本業の落語では「文七元結」など古典落語の人情噺を得意とし、その傍ら、俳優・声優・活弁士・タレントとしても活躍。テレビ・ラジオにも多数出演。05年よりシアターテレビジョン「オペラch」に、レギュラー司会で出演中。

04年より「落語」と「ミュージカル」を合わせた『ミュージカル落語』を新開拓。古今東西の“名作”や波瀾万丈の“偉人伝”を、わかりやすく、面白く“語り歌う”エンターテイメントが大好評。これまでに「オペラ座の怪人」「ベートーヴェン物語」「エルヴィス・プレスリー物語」「美空ひばり物語」「越路吹雪・ピアフの愛の讃歌」「三国志」など次々創作。落語と歌と芝居が一度に楽しめる人気急上昇。

08年5月30日には、TBS『ニュース23』の特集で「亜郎のミュージカル落語」が全国放映され、注目を集めている。7月20日には、小朝・鶴瓶師匠など「六人の会」主催の「大銀座落語祭」にて新作『ウエストサイド物語』を披露し、大好評を博す(銀座・時事通信ホール)。

芸術を「もっと身近に、わかりやすく、面白く」をモットーに、日本中を“笑いと涙”で潤す使命に燃えて前進中!

三遊亭亜郎オフィシャルサイト <http://www.aro-world.net/>



細川麻美(ピアニスト、ミュージカル女優)ほそかわ●あさみ

4歳からピアノとクラシック・バレエを始め、小学生から児童劇団にも通い始める。ピアノのみならず、歌・演劇など表現することが大好きな子どもとして育つ。国立音大附属音楽高校を首席で卒業。国立音楽大学卒業。ピアニストとして各種ソロコンサートの他、声楽・合唱等の伴奏を数多く務めている。タイミングをはずさない絶妙なテンポ感と色調に富んだ演奏には定評がある。一方、ミュージカル女優・タレントとしても活動し、テレビ・舞台・イベントにも多数出演。08年7月には、テレビ朝日の連続ドラマ「GONZO 伝説の刑事」にピアニスト役で出演。歌って踊れるピアニストとして幅広く活躍中。



TOKYO FUJI ART MUSEUM
東京富士美術館

〒192-0016 東京都八王子市谷野町492-1

お問い合わせ: 042-691-4511

PC用

<http://www.fujibi.or.jp>

携帯用

<http://hp.fujibi.org/>